

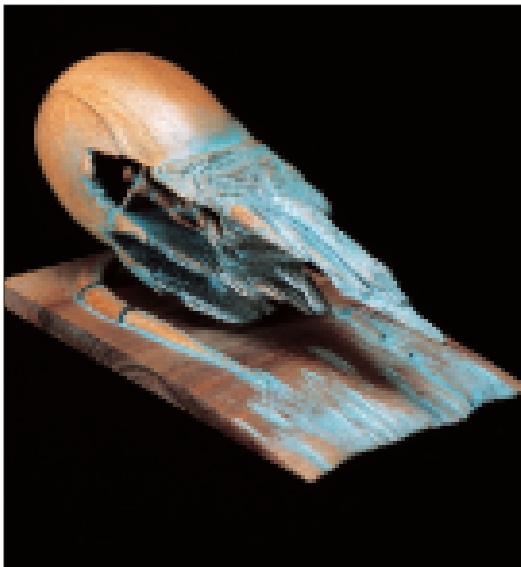
洞爺村国際彫刻ビエンナーレ2005

受賞・特別賞作品

第7回目を迎え、村としては最後の国際彫刻ビエンナーレ。

受賞・特別賞に輝いた5つの作品を紹介します。

今回の審査委員長である笹野尚明氏は受賞作品を次のように解説されています。



大 賞

作家名 キフ・パネッテ (52) ルーマニア

作品名 TRAVELLER WORLD

材 質 木(堅木、オーク) (40×20×19cm)

旅人たちは雲に抱かれて空を行くのでしょうか。はたまた、軟体動物に身をまかせ水中の生命をさぐるのでしょうか。それはスペースシャトルでもなければ海中探査艇でもない。そこに作者の宇宙観、自然観が潜んでいるようです。木という素材を越えて速度感、力動感も表現されています。この形態の構成力が高い評価を得ました。



準 大 賞

作家名 瀧川 比呂史 (42) 日本

作品名 Personal Library

材 質 木、皮、紙、カルスピー、布、粘土 (18×23×40cm)

品のある洒落、親密感のある作品です。ボックスアートに連なる不思議な雰囲気、手で触れて楽しみたい衝動にかられます。生活の匂もただよいます。色の配列が楽しく静かな空間を想起します。本の方から語りかけてくるマイナーな書齋、気張らない作風が評価されました。